

手術室看護師を育てる

- 「器械だし看護を教える」 -

「器械だし看護を教える」ことは、自分ひとりで器械だし看護を実践するよりも難しく、「わかってもらえない」「伝わらない」などの声を多く耳にします。「器械だし看護を教える」とは、器械の使い方や渡し方をはじめとした「器械だし業務の技術」と、何故それが必要なのかといった「行為の意味を目の前の患者さんを主語にしてことばにして伝える」ことに集約されます。



「器械出しに必要な行為の意味を目の前の患者さんを主語にしてことばにして伝える」ことは、なかなか容易ではありません。本セミナーでは、まずエキスパートナースたちが行っている器械だし看護について紹介し、実際の器械だし看護を教えている場面をもちいて、成人学習者理論やOJT理論に触れながら器械だし看護を教えることの見える化をはかります。器械だし看護を教えることについて、一緒に考えていきましょう。

日時：2016年2月20日(土) 13:00 - 17:00 (開場12:30)

場所：HOGYメディカル本社4階 下記地図をご参照ください

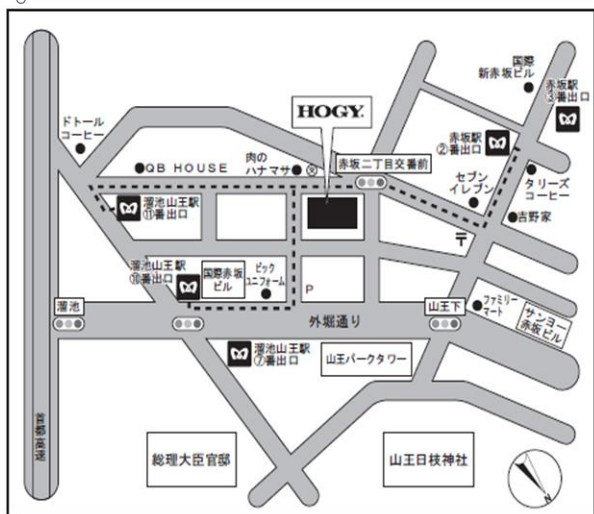
対象者：手術看護経験3年目以上で器械だし看護の指導を担っている看護師
(東京都内在職の手術室看護師)

参加費：500円 (当日受付でお支払いください)

セミナー申込み締切：2016年1月16日(土)

参加ご希望の方は、

opnstokyo@yahoo.co.jp : 件名へ「2016.2公開セミナー参加希望」とご記入し、ご氏名、所属施設、手術看護経験年数、をご連絡下さい。担当者から折り返しご連絡いたします。または、下QRコードからLINEアカウント「東京都手術看護情報交換会」を友達登録し、2/20セミナーのご案内のページからご連絡ください。



主催：東京都手術看護情報交換会

後援：日本手術看護学会関東甲信越地区